

氏名：馬場 義久（ばば よしひさ）

英文表記：Yoshihisa BABA

現職の所属・役職：早稲田大学名誉教授

英文表記：Emeritus Professor of Waseda University

専門分野：財政学、租税論

主たる研究テーマ：福祉国家の租税政策

略歴（学歴・職歴）：

1981年3月	一橋大学大学院経済学研究科博士課程単位取得満期退学
1981年4月～1984年3月	関東学院大学経済学部専任講師
1984年4月～1985年9月	同 助教授
1985年10月～1991年6月	長崎大学経済学部 助教授
1991年7月～1993年3月	同 教授
1993年4月～2019年3月	早稲田大学政治経済学部 教授 (改組により2004.9より政治経済学術院教授)
2019年4月～	現職

主たる著書・論文等

『所得課税の理論と政策』、単著、税務経理協会、1998年7月。

「Dual Income Tax 論と金融所得税制の改革」(単著)、『資産所得課税の理論と実際』(日本の資本市場と証券税制研究会編)、35-54頁、日本証券経済研究所、2000年7月。

「スウェーデンの資産保有税政策—二元的所得税との関連で—」(単著)『証券経済研究』、第70号、21-43頁、2010年6月。

「スウェーデンの消費税—軽減税率の実際—」(単著)『税研』、169号、16-24頁、2013年5月。

「長寿リスク・DC型年金・年金税制—スウェーデンのケース—」(単著)、『リスクと税制』(証券税制研究会編)、147-187頁、日本証券経済研究所、2016年11月。